

LA7990—モノリシックリニア集積回路 プロジェクションテレビ用コンバーゼンス補正回路

LA7990は水平・垂直の、のこぎり波、パラボラ波の作成回路とそれら波形の掛け算器(MPX)を内蔵したコンバーゼンス補正用ICである。水平・垂直の1/2周期でのスイッチを内蔵するため、多くの補正用波形の作成が可能である。

特長

- MPX 4 個内蔵
- 垂直スイッチ、水平スイッチ内蔵

機能

- ノコギリ波発声器
- パラボラ発声器
- 掛け算器
- スイッチ

最大定格 / Ta=25℃

最大電源電圧	Vcc max	14	Unit	V
許容消費電力	Pd max	1400		mW
動作周囲温度	Topg	-20~+65		℃
保存周囲温度	Tstg	-55~+150		℃

動作条件 / Ta=25℃

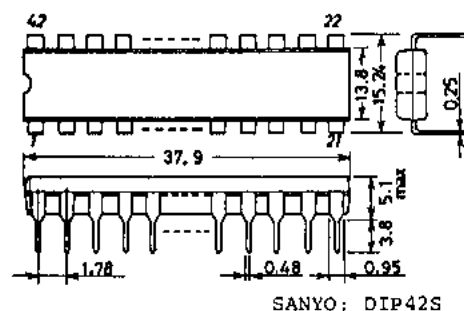
推奨電源電圧	Vcc	12	Unit	V
動作電源電圧範囲	Vcc op	9~13		V

この資料の適用回路および回路定数は一例を示すもので、量産セットとしての設計を保証するものではありません。

またこの資料は正確な信頼すべきものであると確信しておりますが、その使用にあたってお客様の工業所有権その他の権利の実施に対する保証を行なうものではありません。

The application circuit diagrams and circuit constants herein are included as an example and provide no guarantee for designing equipment to be mass-produced. The information herein is believed to be accurate and reliable. However, no responsibility is assumed by SANYO for its use, nor for any infringements of patents or other rights of third parties which may result from its use.

外形図 3025B-D42SIC
(unit: mm)



※これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

〒370-05 群馬県大泉町坂田180

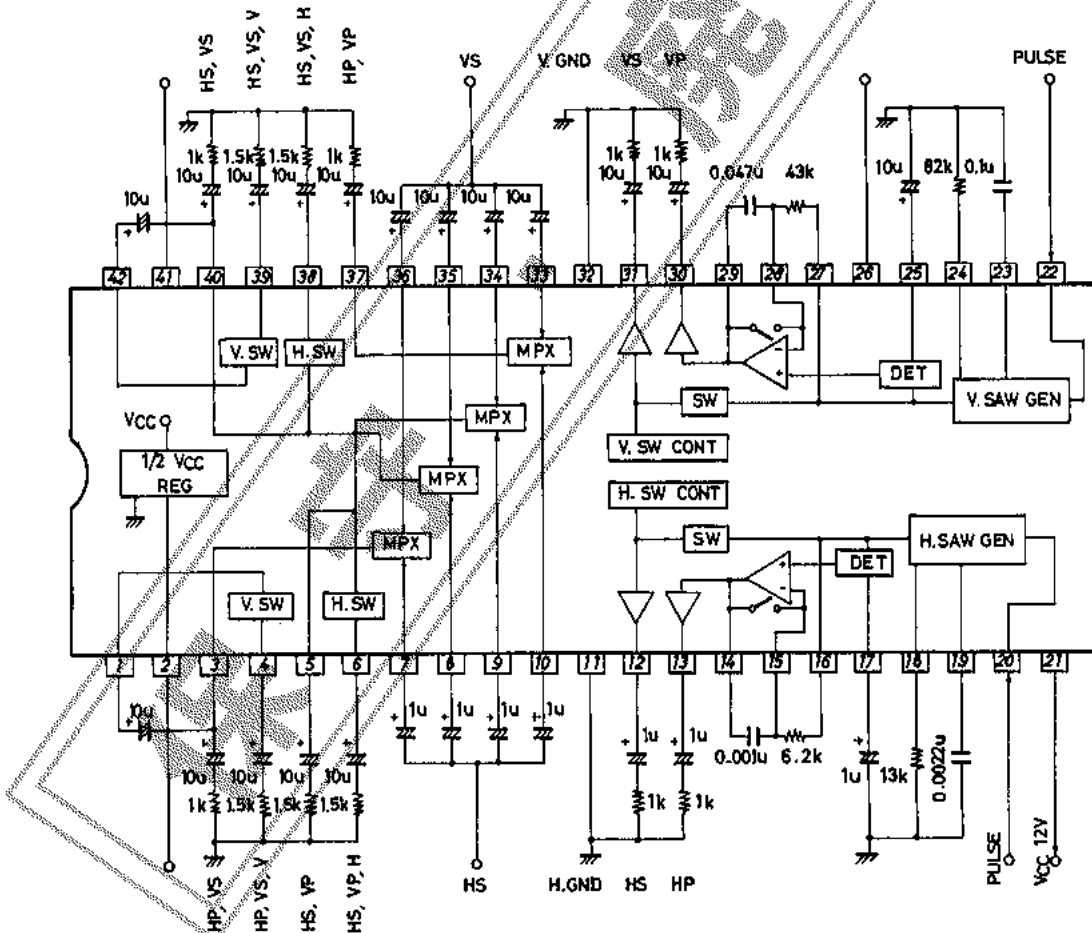
三洋電機株式会社 半導体事業本部

動作特性 / $T_a=25^\circ\text{C}$, $V_{CC}=12\text{V}$

			min	typ	max	unit
消費電流	I_{CC}		54	71	100	mA
垂直のこぎり波出力振幅	LVS	31ピン	4.5	5.5	6.5	V _{pp}
垂直パラボラ出力振幅	LVP	30ピン	4.0	5.0	6.0	V _{pp}
水平のこぎり波出力振幅	LHS	12ピン	4.0	5.0	6.0	V _{pp}
水平パラボラ出力振幅	LHP	13ピン	4.0	5.0	6.0	V _{pp}
掛け算器出力振幅	LMPX	3, 4, 5, 6, 37, 38, 39, 40ピン	3.0	4.0	5.0	V _{pp}
出力負荷抵抗	ROUT 1	3, 5, 12, 13, 30, 31, 37, 40ピン			1.0	k Ω
	ROUT 2	4, 6, 38, 39ピン			1.5	k Ω
垂直入力パルスしきい値電圧	VV-IN	22ピン	1.2	1.5	1.8	V
垂直入力パルスしきい値電圧	VH-IN	20ピン	1.2	1.5	1.8	V
掛け算器入力抵抗	RMPX	7, 8, 9, 10, 33, 34, 35, 36ピン	40	50		k Ω
垂直スイッチ入力抵抗	RV-SW	1, 42ピン	24	30		k Ω

注) 入力波形 垂直入力 (22ピン) は、幅: 1 ms, $f=60\text{Hz}$ のパルス
 水平入力 (20ピン) は、幅: 10ms, $f=15.734\text{kHz}$ のパルス
 掛け算器は、2.5V_{pp} ののこぎり波 (V&H)

測定回路図



ブロック図

